

令和 3 年度第 2 回墨田区地域包括支援センター運営協議会議事要旨

日 時：令和 3 年 1 1 月 1 6 日（火） 午後 1 時 3 0 分から午後 2 時 3 0 分まで

場 所：墨田区役所 1 3 階 1 3 1 会議室（オンライン同時開催）

出席者（敬称略）

会長：鏡諭

委員：成玉恵、山室学、松田浩、北總光生、湯川淳、鎌形由美子、岩田尚明、栗田陽、濱田康子、小谷庸夫、佐藤和信、村山厚子、福島洋子、後藤隆宏

事務局その他：福祉保健部参事、高齢者福祉課長、介護保険課長、福祉保健部副参事（地域包括ケア推進担当、相談支援担当）、高齢者福祉課係長・主査 3 名、介護保険課係長 1 名、厚生課係長 1 名、高齢者支援総合センター 8 名

議 事

1 令和 3 年度墨田区地域ケア会議について

・事務局が墨田区における地域ケア会議の全体像と検討内容決定のプロセスについて説明を行った。その後、今年度のテーマと会議の方向性について説明を行った。

2 包括的支援体制整備事業（重層的支援体制整備事業）について

・事務局が「地域共生社会の実現を目指すための仕組み」である、包括的支援体制整備についての説明を行った。その後、墨田区では重層的支援体制整備事業を活用し、包括的支援体制を整備していく旨の説明を行った。

3 その他

・事務局が令和 3 年度第 1 回墨田区地域包括支援センター運営協議会における意見・質問について回答を行った。

主な発言等

1 令和 3 年度墨田区地域ケア会議について

（質問）地域ケア会議での話し合いの中で把握した、良い活動事例等を地域に見えるような形でアピールしていただきたい。

（回答）良い活動については見える形で示したいと考えている。

（質問）会議の方向性では、「高齢者の活動に関わる関係者と課題を共有する」となっているが、関係者とは具体的にどのような方と考えているか。

（回答）到達点をどこに設定するかを踏まえ、実際に自主グループで活動をされている方や地域リハビリテーションで関わっている方等、高齢者の社会参加を通じたフレイル予防に繋がる実際の活動者を想定している。

2 包括的支援体制整備事業（重層的支援体制整備事業）について

(質問) 今後の具体的なスケジュールを教えてください。

(回答) これまでに「支援会議」のモデル事業では、事例検討を6事例行っており「重層的支援会議」は1回開催している。今後は、毎月事例を挙げていき支援会議を実施し、随時、重層的支援会議を開催し参加支援やアウトリーチ、地域づくりへつなげていきたい。また、参加機関についても検討していきたい。

(質問) 多機関協働事業への参加者は区の機関のみか。NPOや民間の中間支援組織、公募された区民の方が入ることなどは考えているか。

(回答) 検討を行っているところであるが、事例に対して一番関係の深い方に現場を伝えてもらうことが大事であると考え、そのような方を含め関係者で検討し解決していこうと考えている。

その他

令和3年度第3回は令和4年3月14日(月)午後1時30分から開催予定。